



社協だより かこがわ

2025 Nov.

11

No.292

編集・発行：社会福祉法人
加古川市社会福祉協議会

ふくくん かこちゃんと一緒に！ 社協フェスタ2025開催！

と き：令和7年12月7日(日) 10:00～14:00 (雨天決行)

ところ：加古川市総合福祉会館

加古川市総合福祉会館

来場者プレゼント
もあるよ！



詳しくは、2面をご覧ください。



あかはねちゃん
社会福祉協議会

もくじ

社協イベントお知らせ……………	2	障がい者基幹相談支援センターからのご案内…	6
共同募金・善意銀行だより・社協会費のお礼…	3	教育支援資金について・成年後見制度Q&A…	7
社協の現場から……………	4	お知らせ……………	8
地域の虹……………	5		

この広報紙は皆さまからの赤い羽根共同募金配分金の一部でつくられています。

ふくくん かこちゃんと一緒に！ 社協フェスタ2025開催！

入場無料

社協では、市民の皆さまに福祉をより身近に感じ、社協の活動を知ってもらうために、社協フェスタ2025を開催します！

大人も子どもも楽しめる企画をたくさんご用意していますので、ご家族・ご友人と一緒にぜひ、お越しください！

ステージ

- ・お仕事紹介
～社協ってどんなところ～
- ・ふくくん、かこちゃんと記念撮影会
- ・社協登録ボランティアによる

レクリエーション披露



腹話術



朗読劇



ハワイアンバンド

ゲーム コーナー など



- ・輪投げやお菓子すくい
- ・スタンプラリー
- ・福祉器材体験コーナー

啓 発 ブース

- ・お仕事紹介
～パネル展示～
- ・手話体験コーナー
- ・障がい者団体、市民活動団体などの紹介
- ・おもちゃドクターによるおもちゃ修理
- ・ふくくん かこちゃんお面づくりの
ワークショップ



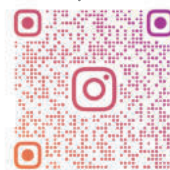
販 売 ブース



- ・チャリティーバザー
(収益の一部を赤い羽根共同募金へ寄付します)
- ・福祉事業所によるお菓子や物品販売
- ・こども食堂によるキッチンカーやお弁当販売

Instagramにも随時投稿して
いきます！

ふくくん かこちゃんと一緒に、
福祉の輪を広げましょう♪



HUKU_KAKO

《ボランティア募集》

当日、お手伝いいただけるボランティアを募集しています。

内 容：受付、ワークショップやゲームの補助など

※ご協力いただける方は11月21日(金)までに下記までご連絡ください。

問合先：加古川市社会福祉協議会 TEL:079(424)4318(代)

※会場の駐車場はご利用
いただけません。
公共交通機関をご利用
ください。



赤い羽根共同募金のご協力ありがとうございます。

加古川市の赤い羽根共同募金運動は、10月1日から12月31日まで実施しています。お寄せいただいた募金は、市内のボランティアや障がい児・者団体に対する活動への助成や支援事業、福祉教育への助成、その他社会福祉を推進する事業などに助成させていただきます。

現在、町内会・自治会の地域での募金をはじめ、学校・園や公的機関、事業所、会社など、その他さまざまな形で、引き続き募金のご協力を呼びかけています。

その他の募金方法（例）

インターネット募金



この二次元コードを読み取っていただくと、募金できるサイトへ移ります。

PayPay募金



新たに、PayPayでも募金ができるようになりました。



あかはねちゃん
©兵庫県共同募金会

街頭啓発

10月1日に駅前でキックオフイベント(街頭啓発)を実施しました。たくさんのご協力、ありがとうございました。



キックオフイベントの様子

法人募金の依頼

法人募金で、市内企業や事業所に依頼に伺いました。ご理解、ご協力いただきありがとうございます。ご協力いただいた企業名や事業所名は1月号に掲載させていただきます。

問合先:加古川市共同募金委員会 事務局 加古川市社会福祉協議会 TEL:079(424)4318(代)

善意銀行だより



加古川市
善意♥銀行
たくさんの善意をありがとうございました。

●預託状況一覧

(令和7年8月1日～令和7年9月30日取り扱い分)〈敬称略〉

氏名・団体名	金額(円)
U . N	3,000
大団地地友会 グラウンドゴルフ同好会	1,605
チャッピー	2,000
川柳ニューサロン	3,000

氏名・団体名	金額(円)
中野喜人	10,000
U . N	3,000
川柳ニューサロン	3,000
橋本慎吾・真由美	10,000
チャッピー	2,000
匿名	1,000
匿名	1,500
遺品整理のプラバース	3,000

氏名・団体名	金額(円)
北在家小柳公園内地蔵尊	11,000
T. ヒロシ	1,000
兵庫県相談支援 ネットワーク	1,000
U . N	3,000
川柳ニューサロン	3,000
匿名	4,940

このたび、「社協だより9月号」において、掲載いたしました善意銀行だよりに関し、本来記載すべき上記の方々のお名前の掲載漏れがありました。

大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

(令和7年6月1日～令和7年7月31日取り扱い分)
〈小計〉(27件)2,172,630円 〈令和7年度累計〉(46件)3,042,483円

〈小 計〉(14件) 57,440円 〈令和7年度累計〉(60件) 3,099,923円

社協会費を納入いただき、ありがとうございました。

今年度も社協会費(1世帯年間300円)を納入いただき、ありがとうございました。また、ご協力いただきました町内会・自治会をはじめ、地域の皆さまに深く感謝申し上げます。お寄せいただいた社協会費は、共同募金や善意銀行の寄付金などとともに、加古川市の地域福祉を進める貴重な財源として、必要な福祉サービス事業に活用させていただきます。今後とも、市民の皆さまと共に地域福祉を進めていく社協の活動に、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。



社協の現場から

～地域福祉推進係のお仕事～



地域福祉推進係は、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、地域住民の日常的な支え合い・助け合い活動や、活動の担い手づくりを推進しています。平成29年4月、市から「生活支援体制整備事業」を受託し、市内12中学校圏域に「生活支援コーディネーター」を配置し、地域のささえあいの体制づくりについて話し合う場「ささえあい協議会」を運営しています。

生活支援コーディネーターの取り組み

地域の高齢者が安心して生活できる地域づくりを目的に、生活支援や介護予防サービスを調整する役割を担い、主に以下の4つの取り組みを進めています。

1 見つける・発掘する



地域で活躍している人や団体、住民同士での身近なささえあい活動を見つけます。また地域住民がどんな困りごとを抱えているかなど地域の声をお聞きしています。

2 つなぐ・つながる



「何か活動したい」「手伝ってほしい」などの思いを聞いて、人と人、人と場所をつなぎます。また、地域住民を支えるためのネットワークづくりを進めています。

3 考える・つくる



「こんな取り組みがあったらいいな」という地域の声にどう応えるかをささえあい協議会などで話し合い、地域に必要なしくみや活動をつくっています。

4 伝える・発信する



地域で活動している人やボランティア、団体、ささえあい活動の情報を、口頭で伝えたり、社協広報紙、SNSやホームページなどのさまざまな形で発信しています。

ささえあい協議会とは

ささえあい協議会では、生活支援コーディネーターと町内会連合会役員、シニアクラブ、民生委員・児童委員、ボランティア、企業、福祉事業所、教育機関、地域包括支援センターといった多様なメンバーが集まり、地域のささえあいの体制づくりを充実させていくための協議を進めています。



ささえあい協議会の様子

地域で活躍している人、グループ、すてきな活動を教えてください。

生活支援コーディネーターは、今すでにある地域活動、活用できる場所など、社会資源の把握に努めています。地域で活躍している人やグループ、開放されているスペースなど、ささえあい活動に生かせる情報をお寄せください。

問合先：地域福祉推進係 TEL：079(424)4318(代)

地域の虹

「地域の虹」では、ささえあいの地域づくりを進める市内12中学校区ごとの「ささえあい協議会」の取り組みや、地域のさまざまな住民主体の活動などについて皆さんにお届けしています。

今回の「地域の虹」では、八幡町の地域の“お宝”活動をご紹介します。

多世代が集い、交流できる機会づくりに向けて ～地域がつながる「夏休み 木工教室」～

古民家暮らしに憧れ家族で八幡町へ移住してきた森本ご夫妻（40代）は、「コミンカム」※という名前で、こどもたちに農作業の楽しさを伝える活動をしています。

今回、「コミンカム」が得意とする木工DIYを活用して、多世代が交流し、こどもの健やかな成長を促す機会を作りたいとの相談が、社協生活支援コーディネーターへ寄せられました。

同町では、世代を超えた交流の機会づくりが求められており、森本ご夫妻のような次世代を担う地域活動者が期待されていることから、生活支援コーディネーターが地域の活動者・団体をつなぎ、取り組みが始まりました。

※「コミンカム」…… 田舎暮らしの魅力を多くの人に知ってもらうため、“古民家に来てほしい”という思いが込められています。



打合せの様子



8月3日(日)、同町にある市立農村環境改善センター運営事務局主催による、小学生向けの「夏休み 木工教室」が開催されました。



木工教室の様子

この木工教室は、森本ご夫妻の思いに賛同した八幡地区町内会連合会、八幡老人クラブ連合会、八幡小学校PTAなどの地域団体が協働して実現し、同町の岡本建具製作所さんからいただいた端材を活用しました。

当日は45人もの小学生や保護者、高齢者が集まりました。

小学生たちは、木工が趣味のシニアボランティアの方々に、ものづくりの楽しさを教わりながら、個性豊かな作品を作り上げました。

《参加者の声》

- かわいがっている飼い猫をイメージした糸掛けアート(右写真)を作ることができて嬉しい。(小学生)
- いす作りの釘打ちがうまくできなかったこどもが、シニアボランティアからコツを教わり上手にできるようになった。こどもが多世代と交流し、成長する良い機会になった。(保護者)
- 地域のこどもや若い世代とオリジナル作品の完成を喜び合い、やりがいを感じた。(シニアボランティア)



「これからも、次世代に明るい未来をつなげる活動として、八幡町で多世代が交流できる機会づくりをつくっていきたい」と、森本ご夫妻は熱く語ってくれました。

問合せ先：地域福祉推進係 TEL：079(424)4318(代)

加古川市障がい者基幹相談支援センターからのご案内

つなぎ育てる 地域（まち）づくり研修会

今回は“福祉防災”をテーマに、市民や福祉専門職などを対象とした“共生社会”に関する研修会を開催します。

災害に強い地域には、なんらかの支援が必要な状態となっても、住み慣れた地域で“自分らしい暮らし”を人生の最後まで続けることができるような環境が求められます。

今、私たちができることは“何か”を一緒に考えてみませんか。

テーマ 「支える」「支えられる」を超えて - 福祉防災がつなぐ共生社会 -

講師 兵庫県相談支援ネットワーク 代表理事

大阪公立大学

教授

たまき ゆきのり
玉木 幸則さん

のむら やすよ
野村 恭代さん

と き 令和7年12月23日(火) 13:30～16:00

と ころ 加古川市総合福祉会館 大ホール

参 加 費 無料

定 員 80人(先着順)

申込方法 下記申込フォームよりお申し込みください。

※電話またはメールでも可。

加古川市障がい者基幹相談支援センター

TEL：079(424)4358

※電話は、土日祝を除く9:00～17:00

メール：kako-kikan@kakogawa-shakyo.jp

※メールの場合は、氏名、住所、電話番号、

職業、所属、配慮を要すること

(下線は任意)を明記してください。

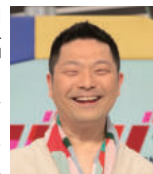
※手話通訳、要約筆記あり

申込フォーム



社会福祉士。出産時、仮死状態だったため脳性マヒとなる。小中学校は、地域の学校で学ぶも、高等学校は、全寮制の養護学校に在籍。

日本福祉大学社会福祉学部第Ⅱ部卒業後、自立生活センター メインストリーム協会で自立生活運動にのめり込む。現在 一般社団法人兵庫県相談支援ネットワーク代表理事や社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会権利擁護普及推進及び相談支援アドバイザー、龍谷大学客員教授などを務める。今年3月に終了したNHK Eテレ パリバラなどに16年間出演していた。玉木 幸則さん



大阪大学大学院人間科学研究科修了。専門社会調査士、社会福祉士、精神保健福祉士。医療法人に勤務中、生活のしづらさのある人の住まいに対する「施設コンフリクト」を知る。解決策が見出せないため自身で研究することに。2018年10月からは、防災やつながりがテーマの番組「ハートフルステーション」(YES-fm, 毎週水曜日12:15～)のパーソナリティを担当。著書に『「障害者」は私たちにとって「やっかいもの」なのか』、『福祉防災のはなし』など多数。野村 恭代さん



障害福祉サービス事業所の検索は

4cities map

検索 🔍

で

「障害福祉サービス」って？

障害福祉サービスとは、障害があることで日常生活や社会活動に困難を感じる方に対して、自立生活の手助けとなる福祉サービスです。

障害福祉サービスには、自宅での介助や外出の支援、就労に関わるものなど多くの種類があります。

これらのサービスを探す時には、右記「4cities map」をご活用ください。



障害福祉サービス事業所を素早く検索！
(稲美町、加古川市、高砂市、播磨町)

<https://4citiesmap.com>



問合先：加古川市障がい者基幹相談支援センター

TEL：079(424)4358 FAX：079(424)4379 メール：kako-kikan@kakogawa-shakyo.jp



進学したい気持ちを応援します

社協には、低所得世帯に対し、進学・在学中に必要な費用をお貸しする「生活福祉資金(教育支援資金)貸付制度」があります。高校・専門学校・大学の入学前はもちろん、在学中の相談も受け付けています。

対 象 者 下記のすべてを満たす世帯

- ①兵庫県内の同一地域に6カ月以上、居住している世帯
 - ②世帯収入が市民税非課税世帯程度、または生活保護基準の1.8倍程度以下の世帯
 - ③他からの融資を受けることが困難、または融資を受けても進学・在学が困難な世帯
- 以下の場合には貸付対象とはなりません。

・大学院、予備校、外国の学校(留学を含む)、専修学校の一般課程(生涯学習など)

貸付限度額 就学支度費 500,000円
教育支援費 月額 65,000円
(学校種別により異なります)

※ 貸付は審査があり、申し込みから決定まで約1カ月半かかります。

貸 付 利 子 無利子

問 合 先 権利擁護支援係 TEL: 079(424)4320
(土日祝、年末年始を除く9:00~16:00)

他の制度利用が優先です。
貸付要件があります。
必ず事前にお問い合わせ
ください。



ふくくんとかこちゃんの 教えて成年後見制度

成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などによって判断能力が十分でない人に、本人の権利を守る成年後見人・保佐人・補助人(以下「成年後見人等」という。)を選ぶことで主に法的な側面から支援する制度です。

Q1 誰でも成年後見人等になれるか?

A1 希望した人が成年後見人等になれるとは限らないよ。家庭裁判所が決めるよ。

Q2 成年後見制度を利用すると、本人のお金を親族のために使えなくなりますか?

A2 成年後見制度を利用すると、ご本人の財産は、原則としてご本人のためにしか使えないよ。

Q3 成年後見人等が本人のために使っているか、誰が確認するのですか?

A3 成年後見人等は、家庭裁判所の監督を受けるよ。

Q4 法的な側面以外の支援は受けることができないのですか?

A4 成年後見人等には、身上保護義務も認められ、生活面での支援も行うよ。具体的には、親族がいない場合には主治医からの病状の説明を受けたり、介護保険の支援計画をチェックしたり、ご本人にとって望ましいサービスを他の支援者と一緒に考えるよ。

※不明な点や詳しい内容は当センターへご連絡ください。

〈監修:三好登志行 顧問弁護士〉



©かこちゃん



©ふくくん

問 合 先 加古川市成年後見支援センター TEL: 079(441)8156
(土日祝、年末年始を除く 9:00~16:00)

お知らせ

加古川市障がい者団体連絡会 研修会

リズムを通してコミュニケーション力や身体感覚を高める「リズムワークショップ」は、年齢や障害のあるなしに関わらず、誰でも気軽に参加できます。

あなたも研修会で、心も体もリラックスできるひとときを一緒に楽しみませんか？

と き	令和7年12月13日(土) 13:30~15:30	と ころ	加古川市総合福祉会館 大ホール
テ ー マ	「リズムワークショップ ～リズムは爆発だ！音楽でみんなつながろう～」		
内 容	リズムワークショップ、ドラムと和太鼓の演奏、和太鼓、チャンゴチームの演奏ほか		



出 演 者	元ザ・ブルーハーツドラマー ^{かじわらてつや} 梶原徹也さん 和太鼓奏者 ^{ともおかのぶひと} 友岡宣仁さん ^{わ ち おんがくどう} 和知音楽堂
出演団体	やったあ太鼓、浜っこ太鼓、東はりまチャンゴサークル「笑舞」、氷丘中学校 国際交流部
参 加 費	無 料 定 員 50人(先着順)
申込方法	11月4日(火)9:00から受付開始 下記へ電話でお申し込みください。 まちづくり・ボランティア推進係 TEL:079(424)4318(代)(土日祝を除く9:00~17:00) ※手話通訳、要約筆記が必要な場合は、お申し出ください。

音訳(朗読)ボランティア養成講座

音訳ボランティアとは、文字を音声にして視覚障がい者に情報を伝える活動です。
この講座では、音訳(朗読)の基礎技術を習得することを目的に開催します。



と き	令和8年1月14日(水)~3月18日(水)毎週水曜日 9:30~12:00(全10回) ※2月12日のみ木曜日
と ころ	加古川市総合福祉会館 301号室ほか
講 師	山田朗読研究会 ^{さかた} 坂田かほりさん
内 容	発声と朗読の実践、視覚障がい者との交流ほか
参加対象	受講後、ボランティア活動に参加する意欲のある人
申込方法	11月4日(火)9:00から受付開始 下記へ電話でお申し込みください。 加古川市ボランティアセンター TEL:079(424)4318(代) (土日祝、年末年始を除く9:00~17:00)
	受 講 料 1,000円(資料代含む) 定 員 20人(先着順)

社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会

〒675-8577 加古川市加古川町寺家町177-12 (加古川市総合福祉会館内)
TEL:079 (424) 4318 (代) FAX:079 (425) 4711



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

■住民基本台帳人口	255,956 人 (男性 125,174 人 / 女性 130,782 人)
■年少人口 (14歳まで)	29,683 人 (男性 15,424 人 / 女性 14,259 人)
■高齢者人口 (65歳以上)	74,259 人 (男性 32,407 人 / 女性 41,852 人)
■高 齢 化 率	29.01 % (令和7.9.1現在)